

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会 文化プログラム事業  
 〈奄美群島日本復帰70周年記念〉  
 第22回 奄美を描く美術展：審査概要（審査委員長、内訳表）

審査員長 遠藤 彰子(えんどう あきこ) 氏  
 1947年 東京生まれ  
 1969年 武蔵野美術短期大学卒業  
 1986年 安井賞展安井賞受賞  
 1986年 文化庁芸術家在外派遣研修  
 2007年 平成18年度芸術選奨文部科学大臣賞受賞  
 2014年 紫綬褒章受章  
 1997年 第40回安井賞展特別賞受賞  
 2023年 毎日芸術賞受賞  
 現在 武蔵野美術大学油絵学科名誉教授, 二紀会理事, 女流画家協会委員

### 審査員長総評

レベルが非常に高く、多様な表現の作品が見られる実に面白い公募展だ。審査をしていて、選外にする作品が見当たらず苦労した。奄美独特の自然や文化、祖先から引き継いでいる伝統や思い。そういったこの土地でしか味わえないテーマからインスピレーションを得た作品たちが放つエネルギーはすさまじく、審査するのはおこがましいと思えるほどの緊張感があった。表現するということに年齢は関係ない。時代を感じ、自分を見つめて研鑽を積んでほしい。出品者の皆さんと同じく、私もひとりの絵描き、表現者だ。「一緒に頑張っていきましょう。」と心からエールを送りたい。

内訳	出品点数	113点	入賞	12点
	出品者数	94人	入選	48点
	最年少	16歳	合計	60点
	最年長	86歳		
	初出品	33人		
年代別	10代…8人	20代…5人	30代…6人	40代…9人
	50代…9人	60代…21人	70代…25人	80代…11人
住所別	島内(奄美大島)	45人		
	群島	7人		
	奄美群島以外の鹿児島県	9人		
	県外	33人		
種類別	油彩	43点		
	アクリル, 水彩	44点		
	日本画, 墨	12点		
	工芸	1点		
	(火山灰等)			
	その他	13点		
	(ミクストメディア・オイルパステル・クレヨン・ペンなど)			